



【先週 6月2日～6月8日の外食の出来事】

■年収1千万円の新卒採用へ くら寿司、海外出店強化

くら寿司は2020年春入社の新卒採用で、入社1年目から年収1千万円の幹部候補生を採用すると発表した。くら寿司は米国や台湾など海外進出に積極的で、出店を強化するために世界で活躍できる人材を確保するのが狙い。

■うかい、2019年3月期 通期の業績 増収減益

うかいの2019年3月期 通期の業績は売上高139億1200万円(前年同期比5.1%増)、営業利益2億2800万円(同35.6%減)、経常利益1億9600万円(同42.7%減)、当期純利益9600万円(同55.8%減)であった。

■ゼンショー、マレーシアのチキンライスチェーンを買収。“ハラル”ノウハウ吸収。

株式会社ゼンショーホールディングスが、マレーシアを中心に展開するチキンライス業態 The Chicken Rice Shop (TCRS)を展開する現地企業 TCRS Restaurants Sdn.Bhd.の株式100%を買収した。

■鳥良、磯丸水産の SFP、地方買収第二弾 長野の「からあげセンター」

「鳥良」「磯丸水産」を展開する SFP ホールディングス株式会社が、長野県にて「からあげセンター」等の居酒屋を展開している株式会社クルークダイニングを7月1日付けで子会社化する。

■アトム、2019年3月期 通期の連結業績 減収減益

アトムの2019年3月期 通期の連結業績は売上高519億3400万円(対前年同期比2.4%減)、営業利益15億9900万円(同31.6%減)、経常利益16億3000万円(同31.1%減)、四半期純損失3億6200万円(－)であった。

■ココス、2019年3月期 通期の業績 減収減益

ココスジャパンの2019年3月期 通期の業績は売上高574億3800万円(対前年同期比1.4%減)、営業利益7億9800万円(同45.3%減)、経常利益9億1100万円(同41.0%減)、純利益2億8700万円(同66.4%減)であった。

■串カツ田中、3ヶ月連続で既存店売上マイナス。競合激化か？

株式会社串カツ田中ホールディングスが、2019年5月の月次実績を発表した。串カツ田中の既存店売上高が3月より3ヶ月連続で前年を割った。5月の既存店では、客数97.0%、客単価94.6%で、売上高91.8%。

■ぐるなび、2019年3月期 通期の連結業績 減収減益

ぐるなびの2019年3月期 通期の連結業績は売上高327億2800万円(前年同期比9.7%減)、営業利益12億1600万円(同74.4%減)、経常利益12億8900万円(同73.2%減)、当期純利益5億8100万円(同81.8%減)。

■ハークスレイ、平成31年3月期 通期の連結業績 減収増益

ハークスレイの平成31年3月期 通期の連結業績は売上高459億5200万円(対前年同期比1.2%減)、経常利益13億400万円(同15.7%増)、当期純利益9億1900万円(同46.9%増)と減収も増益を確保した。